

試験研究課題名	研究期間	担当	試験研究課題名	研究期間	担当
I 農林水産業を支える技術開発			II 研究を支える基礎調査と優良種苗等供給体制の確立		
① ブランド化のための技術開発			(優秀種雄牛の造成)		
② マーケット起点のものづくりを支える技術開発			(1) 種雄牛検定	長期	肉用牛改良肥育
(良食味、機能成分を含む牛肉生産技術の検討)			ア. 直接法		
(1) イネWC S、飼料用米を活用した「豊後・米仕上牛」のブランド力強化と生産性向上	H27~H29	肉用牛繁殖・酪農	イ. 現場後代法		
(「おおいた冠地鶏」等鶏の改良及び飼養管理技術)			大分県種雄牛の産肉性に関する遺伝子領域解	H22~長期	肉用牛改良肥育
(2) 規格外乾しいたけを利用した高品質な「冠地どり」の作出	H26~H28	豚・鶏	(2) 析及び効果検証		
(3) 「おおいた冠地どりシャボン」の開発 ～精巣除去による長期肥育技術の研究～	H27~H29	豚・鶏	(牧草、飼料作物の優良品種・系統の選定)		
(4) 「おおいた冠地どり」の安定生産技術の確立 ～精液の凍結保存技術の研究～	H27~H29	豚・鶏	(3) 牧草類・飼料作物の奨励品種選定試験		飼料・環境
③ 力強い担い手を育成するための技術開発			ア. とうもろこし	S55~長期	
(牛の体内受精卵移植技術の確立)			イ. イタリアンライグラス	S55~長期	
(5) 乳牛の雌選別精液を用いた人工授精の受胎率向上に関する研究	H25~H27	肉用牛繁殖・酪農	ウ. ソルガム	長期	
(牛の体外受精卵移植技術の開発)			(系統造成豚の長期維持と改良および優良種子豚等の供給)		
酪農生産基盤強化に向けた黒毛和種体外受精卵生			(4) 原種豚の改良維持及び増殖		豚・鶏
(6) 産技術の確立および乳牛の受胎環境改善方法の検討	H27~H29	肉用牛繁殖・酪農	ア. ランドレース種の系統維持、増殖	H19~長期	
(豚凍結精液等利用技術の確立)			イ. 大ヨークシャー種の改良増殖	H19~長期	
(7) ウシ凍結精液による人工授精技術の修正と高度化	H25~H27	プロジェクト (改良、肉酪、豚鶏)	ウ. デュロック種の能力維持	H21~長期	
(子牛の低コスト生産技術の検討)			(「おおいた冠地どり」等原種鶏の改良と優良種苗等の安定供給)		
(8) 焼酎粕濃縮液とイネ発酵粗飼料を活用した肉用牛子牛育成技術の開発	H25~H27	プロジェクト (飼料・環境、肉酪)	(5) 原種禽の系統維持及び増殖	H元~長期	豚・鶏
(高繁殖能力の母豚群の作出)			ア. 「豊のしゃも」原種鶏		
(9) 生産者の所得向上を目指した「スーパー母豚」自家農場作出システムの構築	H26~H28	豚・鶏	イ. 「おおいた冠地どり」原種鶏		
(10) 種豚の系統分類とその保存・利用に関する研究	H27~H29	豚・鶏	ウ. 「おおいた烏骨鶏」原種鶏		
④ 地球温暖化・環境対策等の技術開発					
乳牛の体温動態に応じた暑熱対策システムの開発					
(11) (家畜体温監視システムを用いた効率的な牛冷却システムの開発)	H27~H29	肉用牛繁殖・酪農			
(安全・安心で環境に優しい飼料生産技術の開発)					
(12) 強酸性化草地の生産性回復技術の確立	H27~H29	飼料・環境			
⑤ 地域資源の活用と省エネルギーの開発技術					
(自給飼料による肉牛生産技術の検討)					
(13) 県産流通粗飼料における品質評価法の確立	H27~H29	飼料・環境			
(未利用資源の牛への飼料化技術の確立)					
(14) 地域資源「大麦焼酎粕」活用技術の確立 乳用牛に向けた新TMRの開発及び給与試験 (県産自給飼料及び製造粕類を取り入れた新しい発酵TMRの開発)	H27~H29	肉用牛繁殖・酪農			
(未利用資源の豚への有効活用技術の確立)					
(15) 地域農産物「甘太くん」の規格外品を給与した地域銘柄豚の作出技術の開発	H27~H29	豚・鶏			